

# 湘南大庭地区 子どもサポートだより

～地域に飛び出し！地域の一員として地域に懐く子～

第 17 号  
2018年(平成30年)12月吉日  
発行：湘南大庭地区子どもサポート会議  
事務局：湘南大庭市民センター  
TEL 0466-87-1111

会長 南 英毅

子どもサポート会議は、平成13年度に滝の沢・大庭中学校区内を対象に藤沢市教育委員会の学校・家庭・地域連携推進事業として組織されました。子どもの健やかな成長を支援するため、学校・家庭・地域の三者が連携した環境づくりと活動を推進することが目的です。

そのため、当サポート会議は、「地域の子は、地域で育てる」ことを基本に、子ども達が「地域の一員として活動し、地域に懐く社会・環境づくり」をめざし、各団体との連携を図りながら、事業に取り組んでいます。テーマの「～地域に飛び出し！地域の一員として地域に懐く子～」には、子ども達が学校や家庭から飛び出し、地域の行事等にボランティアとして参加し、地域の人とふれあい、交流を深め、「社会性や社会力」を養い、地域に懐く子どもに育って欲しいという願いを込めています。

今では、「春一番の音楽会」「ポイ捨て無くし隊」「遊 ing 西高」「子どもから見た“地域”写真・絵画展」及び地域の諸事業等には、2,000名以上の児童生徒が参加し、子ども達が活躍する地区になっています。

日頃より本会議の諸活動を支えていただいている、地区内の各小・中・高等学校の校長先生をはじめ、関係の皆様に心より感謝申し上げます。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

## 三者連携事業視察研修報告『神奈川県中央児童相談所』 平成30年11月14日

「児童相談所ってどんなところ？」そんな素朴な疑問に、詳しく丁寧に応えていただき、充実した時間を過ごせた視察研修でした。

児童相談所とは、児童福祉法に基づき設置されており、0歳から17歳までの子どもが対象です。神奈川県には、神奈川県所管が5つ、県所管以外を含めると14の児童相談所があり、設置数が全国で1番多いそうです。その中で、藤沢市・茅ヶ崎市・大和市・寒川町を担当地域としている『神奈川県中央児童相談所』を訪ねました。

相談内容は、養護（虐待相談を含む）、保健、障害、非行、育成、里親など様々です。相談種別の中では、療育手帳の判定を含む障害相談がいちばん多く、相談件数の4割強を占めています。それぞれの相談には、専門のスタッフがチームを組んで助言・援助をしていますが、相談件数は、年々増加の傾向にあるそうです。

施設内は、スライドで見せていただきましたが、相談内容や相談者に合わせた部屋が用意されています。画一的な造りではなく、相談者の心理的負担に配慮した専門的な工夫がされていると感じました。

また、最近報道等でもよく耳にする「児童虐待」についても、お話を伺いました。虐待の増加に伴い、人員増加や親子支援チームの配置など体制の強化を進めているそうです。「虐待は早期発見・通告が大切。けれども、そうなる前に親や子が地域で休憩できる場があると、違ってくるかもしれない。地域でいろいろな人や機関が関わることで、違った視点が持て、それぞれの強みを活かした支援ができるのではないか」というお話が印象的でした。

「子育てが不安」「子どもを家庭で育てられない」「非行では…？」など、少しでも子どものことで悩みがある時の地域の相談の場として身近に感じ、利用してよいのだと思えました。



【中央児童相談所】

### 子どもたちから見た「地域」写真・絵画展

12月5日から2月3日まで湘南大庭市民センターロビーにて

「湘南大庭地域」を題材に、夏休みに小学生の子どもたちが撮った写真や絵画の展示をします。「地域に飛び出し地域の一員として地域に懐く子」をめざした取り組みとして平成17年から始まったこの絵画展では、地域の子どもたちが通学路や見慣れた風景など自分のお気に入りの場所を紹介しています。子どもたちのユニークな視点や豊かな発想にふれて、地域の方々にもぜひ湘南大庭地区を再発見していただきたいと思います。

- ・前半：12/5～1/6
- ・後半：1/8～2/3

☆本年度は

- ・写真 195 点
- ・絵画 29 点

の応募がありました。

☆ポータルサイトでもご覧いただけます。



# 湘南大庭地区 私の学校自慢

## 藤沢市立大庭小学校（1976年創立 児童数506名） 校長 吉住 潤

大庭小学校は、緑豊かな学校です。校内のあちこちに植えられた木や草の四季折々の変化を楽しむことができます。

春になれば、年度の始まりの出会いや別れを、満開の桜の花が彩ります。桜だけではありません。校舎の正面、掲揚台の横に白木蓮の木が、桜より一足早く花をつけ、春の訪れを告げます。夏の始めには正門の近くであじさいが咲き、西門の近くではびわが実をならせます。目立たない意外なところにあるのが梅です。北校舎の昇降口前にも小さな木がありますが、体育館の奥にも立派な白梅の木が、ちょっと窮屈そうに立っています。2月頃には寒さに負けずに可憐な花が開きます。この他にも多くの木々があり、用務員さんは枝の手入れに大忙しです。

さらに、学習に使うため、先生たちが一生懸命に手入れしている畑や、栽培委員会の子どもたちが毎日水やりに精を出している花壇もあり、一年を通して、さまざまな姿を見せてくれます。夏休み中に中庭に入ってみたら、池に睡蓮の花が静かに咲いていました。

## 藤沢市立滝の沢小学校（1979年創立 児童数640名） 校長 森 伸一

滝の沢小学校の学校自慢は、伝統的に行われてきている活発な異学年交流です。1年生の最初の給食は準備、配膳がとても大変ですが、そこを2年生がフォローします。また、2年生は、1年生の学校探検をリードします。1年生の朝自習の時間は6年生が教室に行き、1ヶ月ほどお世話をします。1年生の掃除は、4年生が手伝ったりやり方を教えたりします。さらに、6年生は5年生に伝統の踊り「滝小ソーラン」を伝えます。

また、全校の児童が異学年のグループに分かれて交流する活動があります。たてわりのグループには1・3・6年で作るグループと2・4・5年で作るグループの2つのタイプがあり、1班11～13人ほどになります。年間10回ほどのたてわり活動の中で、遊び、遠足、給食などを通して異学年の交流を深めます。

高学年は責任と思いやりの実践を、低学年はやさしさを受けることの心地よさと高学年の児童への憧れを体験する機会となっています。

## 藤沢市立駒寄小学校（1981年創立 児童数525名） 校長 細川 淳子

駒寄小学校の図書館には、「ブックン」というキャラクターがいます。春、子どもたちとともに新年度をスタートするブックンは、夏になれば、海で遊び、秋には、運動会で活躍し、寒い冬は、こたつに入って読書を楽しみます。

このように季節ごとにかわいらしい「ブックン」を飾り付けしたり、季節にふさわしい本を並べたりと、子どもたちにとって親しみやすい、行ってみたくなる図書館になるように工夫してくださっているのは、学校図書館専門員さんと図書館ボランティアの方たちです。

また、校地内の花壇や学校周りがいつも美しく花で彩られているのは、学校支援コーディネーターさんと花壇ボランティアの方たちのおかげです。

このようにたくさんの地域と保護者の皆様の支援の下、今後も子どもたちのえがおあふれる学校づくりに努めてまいりますので、ご支援ご協力をお願ひいたします。

## 藤沢市立小糸小学校（1982年創立 児童数272名） 校長 川島 祐輔

### 「話を聞く子・思いを話す子」

小糸小学校の子どもたちは、友だちや先生の話をよく聞きます。そして、聞いたことをできるようにしようと頑張る姿がいつもあります。

自分の考えや思いを話したり、友だちや先生の話をよく聞いたりすることに、授業中にも取り組んできました。となり同士やグループごとで自分の考えを話したり、友だちの考えを聞いたりしながら、発表・説明をしています。自分の考えを深め、自信をもって活動できる子どもたち、そして友だちを思いやる気持ちを持った優しい子どもたちが育っています。

おはようボランティアや子ども安全サポーター、スクールガードリーダーやスクールサポーター等、地域の皆さんやご家庭の協力をいただいて、毎朝元気にあいさつができる子どもたちです。



【中庭の池の蓮の花】



【たてわり給食 6年生が配膳します】



【こたつに入って読書するブックン】



【みんな仲良し小糸小】

## 藤沢市立石川小学校（1994年創立 児童数641名） 校長 田中 香里

児童会活動の一つとして、委員会活動があります。現在は、10の委員会に分かれて5、6年生212名が活動しています。月1回の委員会活動の時間の他に、常時活動として、例えば給食委員会は牛乳パックとストローの回収（週2回）、保健委員会は手洗い場やトイレの石けん補充、運営委員会は校内を巡回し雨の日の過ごし方の声かけなどがあります。

そして、毎月の朝会の時間を活用して、活動のPRや学校生活のルールの確認等を行っています。発表内容は各委員会が考えいろいろな形で発表します。写真やカード、横断幕、時に寸劇など、全学年にわかりやすいような工夫がされています。

641名の子どもたちが、お互いに気持ちよく学校生活を過ごせるよう、様々な活動が支えていることを知る、または再認識する機会だと感じています。学年が上がるごとに、自分たちもその担い手になるのだという意識を育てることにもつながるのではと期待もしています。

## 藤沢市立大庭中学校（1979年創立 生徒数565名） 校長 平山 尚

大庭中学校の学校自慢はもちろん生徒たちです。

日常の学校生活、体育祭や合唱祭などの学校行事への取り組みや活躍を見る度に、素直で、前向きで、周りを感じられる素晴らしい生徒たちばかりだと感じます。

ある調査の結果でも、自尊感情、自己有用感、規範意識などが大きく国・県を上回っていました。日頃から感性豊かに、全力で取り組むお子様に育てていただきたいご家庭や地域の方々の見守りのおかげと感じています。

「565名の生徒一人一人が自慢です。」大庭中の生徒たち全員を誇りに思っている、大庭中職員の気持ちです。全校のみんなで力を合わせて、一人一人が生き生きと自分の可能性を伸ばすことができる毎日にしていきます。

今後とも大庭中学校の教育活動にご理解ご協力をお願いします。

## 藤沢市立滝の沢中学校（1982年創立 生徒数746名） 校長 白井 功

本校の生徒会では「いじめ撲滅規約」を掲げ、生徒全員の意識向上により「いじめ」を無くすための取組が行われています。

毎年、生徒総会に提案される「いじめ撲滅規約」の5項目は

- 一、自分がやられたら嫌なことはしてはいけない
- 一、自分と他人との「違い」を認め合う
- 一、周りに気を配る
- 一、自分の行動が正しいのか確かめる
- 一、一人で悩まず相談する

今年度は、生徒会本部の提案により「いじめ撲滅規約横断幕」を作成しました。各学年の昇降口に掲示し、全校生徒の意識を高めることが目的です。子どもたちが自分達で居心地のよい学校を作ろうと努力しています。地域の皆さんには、今後とも、ご支援・ご協力をお願いします。

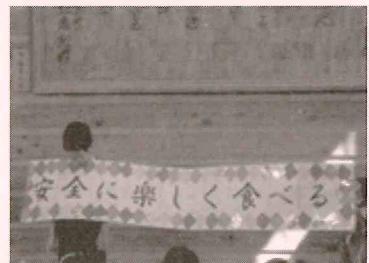
## 神奈川県立藤沢西高等学校（1974年創立 生徒数828名） 校長 市川 範朗

本校の生徒たちには、学校行事、部活動を頑張るとともに、ケジメをつけて自宅学習にも取り組む、そんな学校に育てたいと、校長として取り組んでいます。

こうした学校生活をすすめるとともに、社会的なモラルやルールを守る、そんな社会人に育てたいと考えています。このためには、まずは学校のルールを守る、そしてルールを大切にすることが大事です。平成28年に津久井やまゆり園で起きた痛ましい事件を受け、神奈川県では共に生きる社会の実現を目指して、神奈川憲章を定めました。誰もがその人らしく生きる社会の実現です。

本校の生徒たちは、人の良い明るい子供たちです、もっともっと地域の皆様との関係を構築し、地域の皆様を大切にした、共に生きる社会の実現に取り組んでまいりたいと思います。

地域の皆様におかれましては、引き続き、藤沢西高校のご支援・ご協力をお願いします。



【委員会活動の発表】



【合唱祭（藤沢市民会館）】



【いじめ撲滅規約横断幕】



【授業風景】

# 環境を考え、心を育てる！『ポイ捨て無くし隊』

ポイ捨て無くし隊の行われる当日朝8時過ぎた頃、学校の門が開くと同時に、スポーツ関係の大人と子ども、その学校に通っている児童生徒さんや保護者の方が続々と入ってきます。大きな声で「おはようございます」の挨拶。関係者もそれに応えるように挨拶をします。子どもたちは明るくしっかりと挨拶ができます。

子どもサポート会議は、子どもたちの社会性の高揚を応援する事業で、挨拶は立派な表現です。また、清掃後に話を聞くと、「大きいのが拾えて楽しかった」「参加してよかったです」等々の感想をもらいました。みなさん、黙々と歩いているようですが、様々なことを感じているんですね！

ポイ捨て無くし隊の活動は湘南大庭地区生活環境協議会と当会が実施主体となり、取り組んでいるもので、年間5回の主要事業として、地域美化、清掃事業を行っています。近年、多くの皆さまに参加をいただき、その数は年々増えております。また、障害のある方たちにもここにこ顔で参加しています。

大人から子どもまで、多くの人たちとの交流を持つつ、ポイ捨て無くし隊活動に参加いただけますことを期待しています。

（活動報告） 第1回 6月 9日（土）460名参加  
第3回 9月 15日（土）雨天中止  
第5回 2月 16日（土）実施予定

第2回 7月 14日（土）392名参加  
第4回 12月 8日（土）実施予定



【第1回ポイ捨て無くし隊】

## これからの主な事業紹介

### 湘南大庭ポータルサイト

<https://chiiki-bosai.jp/index.php?gid=10107>



## ■講演会「スポーツメンタルコーチング」

講師 柚植（つげ）陽一郎（よういちろう）氏

<メンタルコーチ> \*県立藤沢西高等学校卒業生  
日時 平成31年1月19日（土）10時～12時  
受付 9時30分より

会場 湘南大庭市民センター 小ホール

\*上履き持参

\*事前申込み 先着100名

## ■遊ing西高

3月16日（土）県立藤沢西高等学校で『遊ing西高』を開催します。

高校生が小学生の為に一生懸命講座を企画します。中学生も高校生のサポート役で参加。異年齢の子ども達の笑顔あふれる交流の場となります。青少年育成協力会との共催で各小学校に配付される募集チラシで詳細をご確認下さい。事前申込み制

## ■春一番の音楽会

4月13日（土）大庭市民センター体育室にて『春一番の音楽会』を開催します。

昨年から内容を少し変更しましたが、今年も滝の中学校、大庭中学校、藤沢西高等学校の皆さんで春風のようなフレッシュな演奏、発表をしていただきます。10時開場予定です。皆さまお誘い合わせのうえ会場に聴きにいらして下さい。

◇お申し込み・お問い合わせ先  
大庭市民センター 0466-87-1111

## 平成30年度湘南大庭地区子どもサポート会議委員

会長	南 英毅	社会福祉協議会副会長
副会長	吉住 潤	大庭小学校長
副会長	細沼恵美子	青少年育成協力会会長
会計	廣瀬健次郎	大庭子供の家運営委員会監査
会計	岩崎公一	要綱第4条第1項5号委員
監事	東谷聰子	青少年育成協力会副会長
監事	長田勝彦	民生委員・児童委員協議会副会長
委員	平山尚	大庭中学校長
委員	白井功	滝の中学校長
委員	森伸一	滝の中学校長
委員	細川淳子	駒寄小学校長
委員	川島祐輔	小糸小学校長
委員	田中香里	石川小学校長
委員	市川範朗	藤沢西高等学校長
委員	三嶽敬子	大庭中保護者代表
委員	待鳥ゆかり	滝の中保護者代表（けやきの会代表）
委員	上野志麻	大庭小保護者会(PTA)代表
委員	長谷川洋子	駒寄小保護者代表
委員	國島恵理	駒寄小保護者代表
委員	高平和恵	石川小保護者会代表（みんな石小会）
委員	相澤みどり	滝の沢小代表
委員	松井良孝	生活環境協議会副会長
委員	芳澤周司	要綱第4条第1項5号委員
委員	渡辺宏子	要綱第4条第1項5号委員
委員	柳生純子	要綱第4条第1項5号委員
委員	山本享	要綱第4条第1項5号委員
事務局	高梨良	湘南大庭市民センター長
事務局	吉田渡	湘南大庭市民センター
事務局	津田幸恵	湘南大庭市民センター
担当課	繁里洋子	教育総務課 指導主事